

～冬季の生活について～

ルールを守って、健康に気を付けて生活しよう！

(1) 冬服時の服装

基本ブレザー・校章・青ワイシャツ・ズボンまたはスカート・ネクタイまたはリボン・名札
※ブレザーは体調や天候に合わせて各自の判断で脱いでもよい。

防寒着

- ・セーターは黒か紺でVネックに限る。袖や裾から出さない。
- ・防寒着としてタイツを着用してもよい。※(2)タイツ着用のルール確認！
- ・ヒートテックなどの防寒用インナーを着用してもよい。ただし、襟から出るタートルネックのものは着用しないようにし、体育着になる際は半袖から出ないようにする。色は白・黒・紺・ベージュ・グレーとする。
- ・マフラー、手袋、ネックウォーマー、コート(黒・紺)、ウインドブレーカー(上着)を着用してもよい。着用は登下校時とし、教室内や校内では外す。
※ウインドブレーカーは部活のものでも市販のものでも、柄など華美過ぎなければ可。
- ・カイロは見えないように使用する。(授業中手に持ち温めるなどしない)
- ・教室内での防寒対策としてひざかけを使用してもよい。※(3)ひざかけ使用のルール確認！

(2) タイツ着用についてのルール

- ①タイツ、レギンス、トレンカを着用可とする。(受験関連、式典時の着用も可)
- ②色は黒の無地とする。柄、ラメ、光沢のあるものは不可。
- ③肌が透けない厚さのものとする。(60 デニール未満だと薄すぎて防寒になりません。)

(3) ひざかけ使用についてのルール

- ①使用するのは教室内(特別教室も含む)の自分の席でのみ。
- ②膝にかけて使用する。
- ③席から離れるときや教室外に出る際に、腰に巻いたり肩にかけたりしない。
- ④色や柄は特に制限しない。
- ⑤必ず記名をし、各自の責任で保管する。(置いて帰ってもよいが紛失しても自己責任です)

**わからないことがあれば先生たちに確認しましょう。
特に1年生は、中学生になってはじめての冬です。
よく確認しましょう。**

